

## 野菜べと病とその生態

病原菌	主な病害名	被害作物	発育適温	第一次伝染源	発生しやすい条件
<i>Pseudoperonospora cubensis</i>	キュウリべと病	キュウリ, カボチャ, ヘチマ, ユウガオ等ウリ科野菜	中温 (20~25°C)	土壌	多湿 肥切れ・樹勢衰え
<i>Peronospora parasitica</i>	キャベツべと病	キャベツ, ブロccoli, ハクサイ等アブラナ科野菜	中温 (20~25°C)	土壌	降雨、多湿
<i>Peronospora destructor</i>	タマネギべと病	タマネギ, ネギ, ワケギ	中温 (20~25°C)	土壌	降雨、多湿
<i>Peronospora spinasiae</i>	ハウレンソウべと病	ハウレンソウ	やや低温 (15~20°C)	土壌, 種子	多湿
<i>Peronospora alliarieawasabiae</i>	ワサビべと病	ワサビ	中温 (20~25°C)	土壌	多湿
<i>Bremia lactucae</i>	レタスべと病	レタス	低温 (10~15°C)	土壌	多湿
<i>Plasmopara nivea</i>	ミツバべと病	ミツバ	やや低温 (15~20°C)	土壌	多湿